



しおがま 社協だより

No.94



トリックオアトリート♪ みんなで一緒にハイ、握手！

10月30日・31日に恒例のハロウィン交流会を行い、「さかえ保育園」・「北浜保育園」の園児たちが「北浜デイサービスセンター」等の施設を訪問しました。

オバケの仮装で驚かせようと一生懸命な園児たち🎃
バッチリ仮装した姿にご利用者様も大喜び♪トリック
オアトリート！の掛け声で、お菓子と握手を交換して
きました！



祝 敬老の日 第18回 塩竈社協「高齢者まつり！」



例年「塩釜ガス体育館」で開催をしていた高齢者まつりですが、今年は体育館の大規模改修工事をきっかけに、平成18年度まで実施していた塩竈市公民館へと会場を移して、590名の皆様にご来場いただきました。

会場の大きさはガス体育館に比べるとコンパクトになりましたが、コロナ禍収束後、地域のつながりが希薄化している昨今、社協の役割である地域のコミュニティづくり支援のため参加者も協力者も一緒に取り組み、楽しんでいただけるような「地域共生社会」をイメージした工夫をいたしました。

会場では「おにぎりの無料配布」を企画し、恒例のお楽しみ抽選会や点茶コーナー、健康コーナーをはじめ、昨年から取り入れた地域の企業とタイアップした出店コーナーと、メインステージでは「塩竈神楽保存会」「塩釜市民謡連合会」「いそやまあかり太鼓」「安来節保存会」「丹野千哉様」「アサノタケフミ様」など、市内外で活躍をされている皆様をお呼びして1日だけのスペシャルなステージをご披露していただき、メイン会場の熱気は最高潮となりました。

その他にもボーイスカウトの皆様による綿あめの無料配布、企業によるキッチンカー、塩釜市老人クラブ連合会のご協力によるボッチャ体験など、参加型、体験型として全く新しい形で開催をすることが出来ましたが、多くの方にご来場いただき、無料配布のおにぎりが不足する事態となりましたこと、また「高齢者まつり」の開催周知が行き届かない世帯がありましたことを深くお詫び申し上げます。

ご協賛、ご協力をいただいた全ての皆様、当日ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。



「家族介護者リフレッシュ交流会」

～みんなで楽しく寄せ植え体験♪～



令和6年7月25日(休)塩竈市公民館にて、家族介護者リフレッシュ交流会を開催し18名の方にご参加いただきました。記念すべき第10回目となる今回は、前回に引き続き市内開催として、前半は塩竈市出前講座より「エンディングノート講座」、午後には「寄せ植え体験」と「懇親会」を実施いたしました。

エンディングノート講座では“終活”と聞くと出来れば触れたくはない、少しネガティブなイメージを持ってしまうがちではありますが、お金に関することなど再確認することで、生活設計や今後の優先順位など整えることが出来るメリットもあるのだと学びました。

「自分にはまだ早いと思っていた」「名前だけは知っているけど内容はよくわからない」などお話されていた参加者の皆様も、講座終了後には「必要ないと思っていたけど始めてみようと思った」「自分の状況を知るためにも活用出来るのだとわかった」などお言葉をいただきました。

後半には「寄せ植え Rötter：ルツテル」の北條恵子氏を講師に迎え、寄せ植え体験を行いました。寄せ植え体験は初めてという参加者もおられ、土の量の調節の難しさや全体のバランスに苦戦しつつも笑い合いながら取り組み、特に男性陣のセンスが光る出来栄には一同感心し、お互いの作品を称えながらとても笑顔が溢れる体験となりました。

最後にはケーキとコーヒー、紅茶を召し上がりながらお互いの介護に関する悩みなど懇親会を通して共有し、「久しぶりに沢山笑った」「家族に同じ持病を抱えている方と出会うことが出来、当事者同士でなければわからないお話が出来た」など満足のお声を頂戴することが出来ました。

本交流会は今年度中に2回目の開催を予定しております。一度参加された方でも何度でも参加出来ますので、ぜひ皆様のご参加を心よりお待ちしております♪





保育園だより

～さかえ保育園・北浜保育園～

さかえ保育園

食育活動

各クラス野菜を育て、収穫しみんなで食べます★
水やりなどお世話を楽しんでいます。



運動会



お天気に恵まれ
最高の運動会日和
でした★



製作活動

色々な素材に触れて
製作を楽しんでいます。



北浜保育園

食育活動

各クラス野菜を育てて、
収穫し、クッキングをして
食べてみる体験までしています♪

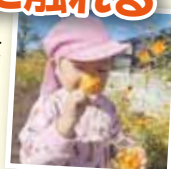


ハロウィン散歩



自然に触れる

季節に合わせて
自然に触れる
活動も行っ
ています♪



手作り衣装で高齢者
施設を訪問しました☆
みんなこの日をとても
楽しみにして
いたんですよ♪



[北部1地区地域包括支援センター]

塩竈市市民活動センターの2階にあります。高齢者の総合相談窓口です。

お問い合わせ TEL 022-361-3822
FAX 022-361-3844

地域包括支援センターは、高齢者の暮らしをサポートするため、主任ケアマネージャーや保健師、社会福祉士などの専門職が連携し、チームで相談に応じています。

1. 高齢者に関する生活の相談に応じます
2. 自立した生活ができるよう、介護予防をすすめます。
3. 高齢者の権利を守ります。

このように地域包括支援センターは地域にお住まいの方、町内会や民生委員、医療関係や警察など、関連機関と連携しながら皆さんが暮らしやすい地域づくりに取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

[塩竈市社協指定居宅介護支援事業所]

介護支援専門員(ケアマネージャー)が6人在籍しています。要介護認定の申請代行や、認定後の要介護度に応じた「介護サービス計画(ケアプラン)」作成を行い、関係機関と連携してより良いサービスが継続的に受けられるようご支援いたします。介護に関してのご質問やサービスをご利用したい方は、まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ TEL 022-361-5051
FAX 022-362-7052



[となりの家] ～ホッとできる家～

「また来たよー」「ここ来ると何だかホッとするよ」皆さんの元気な声が聞こえてきます。

お天気の日には「どこか行きたいね」「家にばかりいても良くないね」と出掛けることが楽しみとなっています。送迎時や公園ドライブと地域に出ることで「ここ歩いたよ」「ずいぶん変わったな」と昔を思い出し、懐かしそうに話され、イキイキと表情豊かに歌も出ます♪



毎月の壁画作りも楽しみになって、窓から見える景色となり、職員と皆さんの心のこもった作品が完成し、室内にいても季節を感じることが出来ています。

10月は芋煮や保育園のかわいい子供たちとの交流も楽しむことができ、涙を流し喜んでくださいました。

陽当たりの良い、笑顔いっぱいの「となりの家」にいつでもお立ち寄りください！



～ボランティアってなんだろう？ まずはやってみよう！～ 令和6年度 夏休みボランティア体験講座開催！

令和6年7月30日～7月31日に開催いたしました。本事業は福祉教育の一環として実施をしておりますが、今年度は宮城県塩釜高等学校の生徒13名に参加していただきました。1日目は恒例となっている手話や点字、車いすと白杖の体験を行い、基本的なボランティアの持つべき姿勢、精神について学んでいただきました。

2日目には塩竈市社会福祉協議会が運営する「さかえ保育園」・「北浜保育園」でボランティア体験をしていただき、絵本の読み聞かせや園庭で一緒に遊んだりなどしていただきました。実は今回の参加者は全員が男子生徒であり、園児からも引っぱりだこになって大人気だったと伺いました。保育園に行く前には不安そうにされていた生徒の皆さんも、終わってしまえば「園児達がとてもかわいい」「もっと体験したかった」「保育士のお仕事は大変だけど興味が沸いた」「想像もしていなかった世界で、楽しさと大変さを知ることが出来た」と体験後は全員が凛々しい表情で話されていたことが印象的でした。

閉会時には「ボランティアは達成感も一つの楽しみ」とやりがいを実感された感想も聞かれ、その湧き上がった熱意に私達職員一同は大変感銘を受け終了となりました。



～寄り添い「聴く」ことで始められるボランティア～ 令和6年度「傾聴ボランティア養成講座」を開催！

令和6年10月19日(土)、26日(土)の2日間にわたり開催いたしました。今回は17名の方にご参加いただき、今年度も認定NPO法人仙台傾聴の会、代表の森山英子様を講師にお招きし「傾聴」についての心構えや知識など学んでいただきました。

1日目は座学をメインに、2日目はロールプレイを行いながら、傾聴は“聞く”ではなく“聴く”ということの意味について、演習を通して学んでいただきました。

参加者の皆さんは始めは緊張されていましたが、次第に日常の生活について、介護のこと、家族や自分の身体のことなどそれぞれの悩みを話され、聞き手話し手を交替しながらお互いに話を聴くことでより具体的に技術が磨かれ、後半には実際の傾聴ボランティアさんたちの様子で演習をされておりました。

高齢化や一人暮らしの高齢者世帯も増加している昨今、孤独死や詐欺被害なども大変な社会問題となっています。そこで高齢者を支える活動の一つとして、傾聴ボランティアは注目されています。

何気ない会話の機会を得ることが、高齢者の心のケア、そして生活の質の向上につながると期待されています。“聴く”ことから始められるボランティア、あなたも始めてみませんか？



地域のつながりを一緒に作りませんか？

塩竈市社会福祉協議会では、地域のつながりづくりのお手伝いとして、市内の町内会、自治会などの地域の皆様とサロン活動を行っております。

集会所などを活用しサロン活動を行うことで、外に出る機会ができ、地域住民同士が集まるきっかけとなることでお互いに顔の見える関係性、気にしあえる関係性を築ききっかけとなります。

このつながりは、災害時の「助け合い」「支え合い」の機能を育むことにもつながります。

☆内容について☆

映画上映会や軽体操、脳トレなどを行っております。

ご要望いただければ市の出前講座の活用した勉強会や、市内、市外にお出かけする「お出かけサロン」を実施しております。

☆開催について☆

対象については町内会・自治会だけではなく、老人クラブの皆様や地域のサークル活動をされている方々もOKです。

日にち、時間については、土日祝日を除く平日の9時～17時までの間でお受けいたします！

(映画上映の場合は2時間前後、軽体操＆脳トレの場合1時間程です。)

開催人数についても5名～30名と幅広く実施をしております！

お出かけサロンについては、「自分たちだけで遠出は難しい・・・」とお考えの方々に、一緒に考えて企画のお手伝いをさせていただきます。

☆利用料金について☆

基本的に無料で開催しております！

※集会所の利用料などかかる場合はご負担をいただきますのでご了承ください。

地域のコミュニティを以前のように活性化させたい！近隣住民が集まるきっかけがほしい！など、少人数や小規模でもお受けいたしますので、まずは塩竈市社会福祉協議会までお問合せください！



第26回

福祉の心 作文コンクール

今年度も福祉の心作文コンクールを行い、市内小中学校の皆さんから、合計で14作品の応募がありました。どれも大変素晴らしい作品で、それぞれの福祉について、想いを寄せていただきました。

【小学生の部】 優秀賞「わたしのおばあちゃん」

塩竈市立第一小学校
4年 佐藤 未来 さん

優秀賞「私の大切な家族」

塩竈市立杉の入小学校
5年 伊藤 心結 さん

【中学生の部】 最優秀賞「たくさんの人を笑顔に」

塩竈市立第二中学校
3年 舘森 芽衣 さん

優秀賞「やさしい世界」

塩竈市立第二中学校
2年 平塚 悠花 さん

優秀賞「障がい者のイメージ」

塩竈市立第二中学校
3年 工藤 朔也 さん



～じぶんの町を良くするしくみ～

令和6年度赤い羽根共同募金街頭募金活動

令和6年10月1日にイオンタウン塩釜様で街頭募金活動を実施しました。今年度も塩釜市ボランティア連絡協議会の皆様にご協力をいただきました。

共同募金は地域の高齢者や障がいのある方、子どもたちへの福祉の活動や、さまざまな地域の課題解決に取り組む民間団体の活動を支えるための募金です。

皆さまからいただいた募金の一部は、災害時の災害ボランティアセンターの運営に使われるなど、被災地の支援にも役立てられます。



つながり ささえあう みんなの地域づくり



歳末たすけあい運動へご協力のお願い

12月1日より1ヵ月間、歳末たすけあい運動が全国一斉に実施されます。

この運動は、10月1日からご協力いただいております「赤い羽根募金運動」と同じく「共同募金運動」の一環として実施されるものであり、市区町村の区域ごとに行われます。

皆様から寄せられた募金は、全額塩竈市の支援を必要としている生活困窮世帯・高齢者や障がい者、また地域福祉活動・事業に配分されます。みんなで一緒に地域全体を支えあい、新しい年を明るく迎えることができますよう、ご協力をお願いいたします。

令和6年度歳末たすけあい募金総目標額
4,237,000円

令和5年度歳末たすけあい募金総額
3,078,207円

昨年是这样に活用させていただきました

- ・要援護世帯への在宅お見舞金配布[205世帯]
- ・福祉団体援護金[6団体]
- ・独居高齢者安否確認事業
(ヤクルト・お惣菜配布事業)
- ・家族介護者支援事業
- ・子どもの居場所づく(子ども食堂)支援事業
- ・生活困窮世帯自立支援事業
- ・保育教材支援事業